

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年8月17日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年8月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【No.22サブドレンピット水位計(2)の指示変動について】 当直員が免震重要棟集中監視室の監視盤において、No.22サブドレンピット停止中にも関わらず、「No.22サブドレンピット水位計(2)偏差大」の警報発生を確認。 確認したところ、近傍サブドレンピットの水位に異常がないこと、当該水位計のケーブル、端子台等にも異常がないことおよび打診試験においても異常がなかったことから、警報発生は一時的に発生したものと推定。 水位はNo.22サブドレンピット水位計(1)で監視可能であり、サブドレン設備の運転に問題なし。 当該水位計は復旧済み。	GⅢ	8月14日